

資格取得報奨金制度が新しくなりました！

全建総連 技能者育成基金制度

組合では組合員の資格取得による技術・技能の向上、技能者育成のために2018年4月1日以降、新規で資格を取得された方に、報奨金をお支払します。今回、2021年4月1日以降に取得された方への支給対象の枠が広がりました。

●変更点

①区分2に対象を追加

測量士、建築設備士、消防設備士、建築仕上改修施工管理技術者、道路標識点検診断士、発破技士、火薬類取扱保安責任者、消防設備点検資格者、海上起重作業管理技士、基礎施工士、1級エクステリアプランナー、ジェットクラウド技士、第一種冷媒フロン類取扱技術者、運動施設施工技士、排水設備工事責任技術者、排水管工技能者、

【職業訓練指導員免許 11科から33科へ（22職種を追加）】

造園科、森林環境保全科、構造物鉄工科、電気科、電気工事科、建設機械運転科、ブロック建築科、石材科、屋根科、築炉科、さく井科、枠組壁建築科、プレハブ建築科、スレート科、防水科、インテリア科、床仕上げ科、熱絶縁科、サッシ・ガラス施工科、広告美術科、建築物衛生管理科、建築物設備管理科

②対象資格を追加した為、支給金額が減少となりました。

区分2を **5,000円** (旧6,000円)へ変更

区分3を **2,000円** (旧3,000円)へ変更

※2018年4月1日～2021年3月31日までに新規取得された方へ

2021年6月18日までに申請していただいた方で、旧対象資格に限り(追加資格は対象外)旧支給金額でお支払いします。

●支給対象者 (資格取得日より3年以内に申請していただく必要があります。)

①対象の資格を2018年4月1日以降(3年以内)に取得した者。(更新は対象外です。)

※赤字で表記されている部分に関しては今回の変更点及び2021年4月1日以降に取得した者が対象となります。

②受検(験)及び受講時、支給時ともに組合員であること。

※申請後、支給までに組合を脱退した場合は対象となりません。

●必要な書類

①資格取得を証明する書類

(合格証書、合格通知書、資格証明書、修了書の写し)

②振込先の金融機関情報(個人の口座のみ)

※詳しい対象資格や支給金額は裏面へ。↓

東京建設従業員組合

〒134-0084

東京都江戸川区東葛西7-6-4

TEL:03-3689-3191

FAX:03-3689-3199

担当:荒井

対象となる資格一覧

区分1: 10,000 円

一級建築士、設備設計一級建築士、構造設計一級建築士、単一等級技能士、一級技能士、一級施工管理技士、第一種電気工事士、電気主任技術者(第一種、第二種)、電気通信主任技術者、給水装置工事主任技術者、登録基幹技能者

区分2: 5,000円

二級建築士、木造建築士、二級技能士、二級施工管理技士、第二種電気工事士、電気主任技術者(第三種)、電気通信工事担任者、職業訓練指導員免許、測量士、建築設備士、消防設備士、道路標識点検診断士、建築仕上改修施工管理技術者、発破技士、火薬類取扱保安責任者、消防設備点検資格者、基礎施工士、海上起重作業管理技士、1級エクステリアプランナー、ジェットクラウド技士、第一種冷媒フロン類取扱技術者、運動施設施工技士、排水設備工事責任技術者、排水管工技能者

区分3: 2,000円 対象:作業主任者資格のみ ※特別教育などは対象外

ガス溶接、コンクリート破砕器、ずい道等の覆工、ずい道等の掘削等、採石のための掘削、鋼橋架設等、コンクリート橋架設等、特定化学物質及び四アルキル鉛等、鉛、木材加工用機械、地山の掘削及び土止め支保工、型枠支保工の組立て等、足場の組立て等、建築物の鉄骨の組立て等、木造建築物の組立て等、コンクリート造の工作物の解体等、酸素欠乏・硫化水素危険、有機溶剤、石綿

1級・2級技能士検定 建設関係32 職種

(造園、さく井、建築板金、冷凍空気調和機器施工、石材施工、建築大工、枠組壁建築、かわらぶき、とび、左官、築炉、ブロック建築、エーエルシーパネル施工、タイル張り、配管、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、内装仕上げ施工、熱絶縁施工、カーテンウォール施工、サッシ施工、自動ドア施工、バルコニー施工、ガラス施工、ウェルポイント施工、塗装、路面標示施工、広告美術仕上げ)、金属加工関係で1 職種(鉄工)、電気・精密機械器具関係で1 職種(電気製図)、木材・木製品・紙加工品関係で4 職種(家具製作、建具製作、畳製作、表装)、その他で5 職種(ビル設備管理、情報配線施工、ガラス用フィルム施工[建築フィルム作業]、ビルクリーニング、ハウスクリーニング)

登録基幹技能者 33 職種

(電気工事、橋梁、造園、コンクリート圧送、防水、トンネル、建設塗装、左官、機械土工、海上起重、プレストレスト・コンクリート工事、鉄筋、圧接、型枠、配管、鳶・土工、切断穿孔、内装仕上、サッシ・カーテンウォール、エクステリア、建築板金、外壁仕上、ダクト、保温保冷、グラウト、冷凍空調、運動施設、基礎工、タイル張り、標識・路面標示、消火設備、建築大工、硝子工事)

職業訓練指導員免許 11 科→ 33科

(建築科、とび科、建設科、建築板金科、畳科、表具科、左官・タイル科、配管科、木工科、塗装科、塑性加工科)、造園科、森林環境保全科、構造物鉄工科、電気科、電気工事科、建設機械運転科、ブロック建築科、石材科、屋根科、築炉科、さく井科、枠組壁建築科、プレハブ建築科、スレート科、防水科、インテリア科、床仕上げ科、熱絶縁科、サッシ・ガラス施工科、広告美術科、建築物衛生管理科、建築物設備管理科

※赤字で表記されている部分に関しては 2021年4月1日以降に取得した者が対象です。